

**11月9日(土)は
廃乾電池の収集日**

清掃管理事務所事業係
☎56・7963

- ・中身の見えるポリ袋に入れて、朝8時30分までにごみ集積所に出してください
- ・廃乾電池以外は出さないでください
- ・カメラや時計に使われているボタン型電池、充電式電池、リチウムイオン電池は、販売店などの回収ボックスをご利用ください



案内

**お知らせ
Information**

いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)

▶市政情報番組「いわきWith」
毎週月曜日 19:00~19:30
毎週金曜日 13:00~13:30 (再放送)
毎週土曜日 8:30~9:00 (再放送)

▶GOOD DAY いわき プラス
月~金曜日 7:45~/12:10~

▶古紙回収実施の有無 (当日に放送)
回収日が月~金曜日 7:43ごろ
回収日が土曜日 7:59ごろ

ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)

市政情報番組 毎週土曜日 8:55~

市政だより

福島放送 10月12日(土) 11:40~
11月9日(土) 11:40~
福島中央テレビ 10月19日(土) 9:25~
福島テレビ 10月20日(日) 13:55~
テレビユー福島 10月26日(土) 9:25~

シルミルいわき

福島放送 10月27日(日) 16:25~

※変更となる場合がありますので、ふるさと発信課ソーシャルネットワークグループ (☎22-7503) へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

今月の納期 (納期限10月31日(木))

市・県民税 第3期
国民健康保険税 第3期
後期高齢者医療保険料 第3期
介護保険料 (第1号被保険者) 第4期

いわき市の人口と面積

人口	340,338人 (-243)
男	168,320人 (-171)
女	172,018人 (-72)
世帯数	143,580世帯 (-15)
面積	1,232.02km ²
令和元年9月1日現在/(前月比)	

江戸時代の本市に関連する古地図、古文書などの歴史資料を探していますので、資料などをお持ちの方は、同課へご連絡ください。

市道の側溝の維持管理については、同課へお問い合わせください。

11月9日(土) 8:30までにごみ集積所へ

磐城平城に関する歴史資料の収集に協力を

文化振興課文化財係
☎22・7546

市では、磐城平城の文献などの調査を行っています。磐城平城に関する資料や、



10月10日は目の愛護デーです

・目に負担をかけない生活を心掛けましょう
・年に一度は目の検診を受け、病気をチェックしてもらいましょう

市道路側溝相談受付センターを終了

道路管理課工務第一係
☎22・7495

道路の側溝に関する相談窓口として、平成26年から設置していた同センターの受け付けを終了しました。

第33回いわき市都市緑化まつりを開催

(一財) 市公園緑地観光公社
☎43・0033

日 10月20日(日) 10時~15時
所 21世紀の森公園
内 保存樹木・樹林のパネル展示、みどりの相談コーナー、木工プラント製作、花苗の販売など

レポート 266

川前町に新たなにぎわいをつくる



赤塚寿一さん
川前町賑わいづくり実行委員会委員長。川前町に活気を取り戻したいという思いから、地域の方とともに活動している。

Q 団体を設立したきっかけを教えてください。

私は生まれも育ちも川前町ですが、大学への進学や仕事で、地元を離れている期間がありました。その間は、生まれ育った故郷はいつまでも変わらないものと漠然と考えていましたが、戻ってきてみると人口減少が問題になっており、川前町の将来に危機感を持つようになりました。

そこで、二年前に川前地区まちづくり計画検討委員会に参加し、計画の策定に携わりました。これを機に計画を作るだけでなく、実際に行動を起こそうと考え、計画の中に位置付けられているにぎわいの創出を図るため、昨年団体を設立しました。

Q 活動について教えてください。

川前駅や鬼ヶ城などを活用し、定



屋台で提供するメニューについて話し合う委員の皆さん

期的に屋台を開いています。屋台では、川前町の名物である「きじおこわ」のキジ肉を使用した「川前きじコロッケ」や、そば粉を使用したアメリカンドッグを提供しています。

また、川前駅前に飾るイルミネーションや、あんどんを川前町の小・中学校と協力して作成し、イベント時に展示しています。子どもたちに住み続けたいと思ってもらうためにも、地元を好きになるような取り組みをしていきたいです。

Q 活動の反響はいかがですか。

屋台などのイベントには、車ではなく電車を利用して訪れる方が多いので、磐越東線の利用促進につながっていると考えています。

また、川前町の皆さんは地元愛が強いので、イベントなどで手伝いを



イベントで展示した小・中学生が作ったあんどん

お願いすると、熱心に取り組んでくれます。高齢の方が多いですが、一緒に活動することで、そういった方の日々の生活の活力にもつながっていると感じています。

Q 今後の目標をお聞かせください。

川前町には四季折々の豊かな自然があります。この自然資源を活用するためには、川前町を知ってもらう必要があるのです。まずは川前きじコロッケの普及に取り組みます。本年は全国のご当地コロッケが集まるイベントに出店するので、多くの方に川前町を知ってもらい、訪れるきっかけをつくりたいです。

また、こうした自然資源や食べ物



募集

パラスポーツ体験教室の参加者など

障がい福祉課支援係

☎22・7485
 FAX22・3183

○パラスポーツ体験教室の参加者

日①車いすテニスなど10月20日(日) ②車いすバスケットボールなど10月26日(土) ③車いすバドミントンなど11月9日(出)
 時①10時～11時30分 ②③13時～14時30分
 所サン・アビリティーズ
 申住所・氏名・年齢・電話番号を、同館へ電話またはファクス(☎43・7791)、メール(sun-abilities@city.iwaki.lg.jp)へ
 ○市登録手話通訳者選考試験を実施
 試12月1日(日)
 対20歳以上の市内居住者で、日常生活の手話通訳が適切にできる方
 申同課に備え付けの申込書

(市ホームページからも入手可)に必要事項を記入し、〒970-8686 障がい福祉課へ(直接持参・FAX可)
 期10月28日(月)必着



なわとび教室の参加者

スポーツ振興課スポーツ振興係
 ☎22・7553
 FAX22・1285

☎spo@city.iwaki.lg.jp

日11月30日、12月14日・21日、来年1月11日・18日、2月1日の土曜日(全6回)
 時10時～正午
 所内郷コミュニティセンター
 対小学生以上
 定50人(応募多数の場合は抽選)
 申ハガキに教室名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、〒970-8686 スポーツ振興課へ(FAX可)
 期11月5日(火)必着

募集

受動喫煙対策講習会の受講者

保健所地域保健課保健指導係
 ☎27-8594 FAX27-8607

日①ゆったり館=11月15日(金) ②いわき・ら・ら・ミュウ=12月12日(木) ③総合保健福祉センター=12月14日(土)
 時①=18時30分～20時30分 ②③=14時～16時
 内受動喫煙による健康被害や健康増進法の一部改正に伴う新たな受動喫煙防止制度について
 対飲食店・事業所などの施設管理者
 申同課に備え付けの申込書(市ホームページからも入手可)に記入し、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191 保健所地域保健課へ(直接持参・FAX可)
 期開催日の前日まで必着
 ※市ホームページのかんたん申請・申込システムからも申し込みができます。

入札参加資格審査申請を受け付け

契約課工事契約係 ☎22-7419
 契約課物品契約係 ☎22-1136

対市が発注する工事や業務委託関係、物品関係の入札に参加を希望する方
 登①本店または本社の所在地が市内にある方=来年4月1日～令和4年3月31日 ②本店または本社の所在地が市外で、新規または業種追加の方=来年2月ごろ～令和3年3月31日
 申申請書類に必要事項を記入し、一般書留または簡易書留で、〒970-8686 契約課へ
 期11月1日(金)～30日(土)消印有効
 ※申請書類は同課で配布するほか、市ホームページから入手できます。

はじめてのシルリハ体操教室の参加者など

地域包括ケア推進課事業推進係
 ☎27・8575

○はじめてのシルリハ体操教室の参加者
 日10月23日～12月11日の水曜日(全8回)
 時10時30分～11時45分
 所イオンモールいわき小名浜
 対シルバリーハビリティ体験などの運動を継続的にしていない65歳以上の市内居住者

で、医師から運動を制限されていない方

定30人(応募多数の場合は抽選)
 期10月18日(金)

○市シルバリーハビリティ体操3級指導士養成講座の受講生

日11月1日(金)・7日(木)・8日(金)・11日(月)・13日(水)・21日(木)・22日(金)・25日(月)・28日(木)・29日(金)(全10回)
 時13時30分～16時30分
 所上遠野公民館
 対市内居住者で、全日程を

受講できる方

定16人(先着順)
 期10月15日(火)

○さきがけ!男の料理塾の参加者

日11月6日～12月25日の水曜日(全8回)
 時10時～13時(12月18日は10時～正午、12月25日は10時～13時30分)
 所中央台公民館
 対65歳以上の市内に居住する男性
 定16人(先着順)
 料3千円(12月25日は材料費別途)
 期10月15日(火)
 申同課へ☎で

抽選)

申同課、各支所・市民サービスセンターなどに備え付けの申込書(市ホームページからも入手可)に記入し、〒970-8686 環境企画課へ(直接持参・FAX可)
 期10月23日(水)必着

親子で学ぶ消費生活講座の受講者

消費生活センター
 ☎22・7021
 FAX22・0985

日11月23日(土) 13時～14時40分
 所生涯学習プラザ
 内正しい食習慣・生活習慣
 対小学4年生から6年生と保護者
 定20組40人(応募多数の場合は抽選)
 申ハガキに講座名、住所、児童・保護者の氏名、児童の学年、電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1 消費生活センターへ(FAX可)
 期10月31日(木)必着

市民意見募集

いわき農業振興地域整備計画(素案)

農業振興課農業企画係 ☎22-7470
 FAX22-7589
 ☎nogyoshinko@city.iwaki.lg.jp

市では、豊かで住みよい農業・農村の実現を目指し、農業・農村の振興策を総合的・計画的に推進するため、同計画を策定します。今回、同計画素案への意見を市民の皆さんから募集します。資料は市ホームページや同課、本庁舎1階市民ロビー、各支所の情報公開コーナーで公開しています。

申/期任意の様式に意見・住所・氏名・電話番号を記入し、〒970-8686 農業振興課へ(直接持参・FAX可) / 10月31日(木)必着
 ※提出された方の個人名などは公表しません。匿名は不可。

自然探訪会 in 四倉の参加者

環境企画課環境保全係
 ☎22・7441
 FAX22・7599
 ☎kankyokikaku@city.iwaki.lg.jp

日10月26日(土) 10時～正午
 所ワンダーファーム
 対小学生以上(小・中学生は保護者同伴)
 定15人(応募多数の場合は)

期10月31日(木)必着